

保証書付き

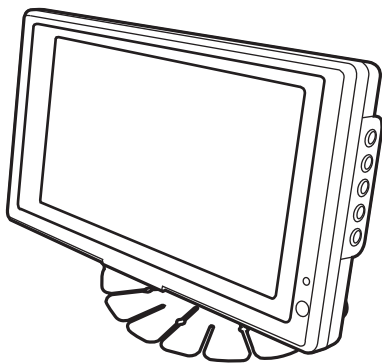
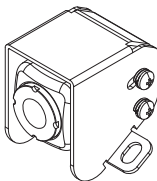


取扱説明書

このたびは本製品をお買上頂き
誠に有り難う御座います。
ご使用になる前にこの「取扱説明書」を
よくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

SR-S11

BACK CAMERA MONITOR KIT



PRINTED IN JAPAN



* 本機の仕様及び外観は改良のため予告無く変更する場合があります。

ver. 1.1



目次

使用上のご注意	3
製品の特徴	6
構成品確認	7
各部の機能	8
機能説明.....	10
取付方法	15
接続図	18
リモコンの電池交換方法	19
製品の仕様	20



使用上のご注意

あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防止するために、下記の項目をお読み頂き必ずお守りください。

本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。














警告

- ❗ 温度が著しく上昇する場所に長時間放置せず、必ず規定電圧、規定温度及び規定湿度範囲内でご使用ください。
— 製品の変形及び火災や爆発の原因となります。
- ❗ 本体を水でぬらしたり、濡れた手で操作しないでください。
— 感電や故障の原因となります。
- ❗ 運転の妨げになる場所に設置しないでください。また、運転中はモニターを見たり操作したりしないでください。
— 重大な交通事故の原因となります。
- ❗ 電源プラグのほこり等は定期的に掃除してください。
— 接続不良による感電及び火災の原因となります。
- ❗ 電源コードを抜く時は、引っ張らずに必ずプラグ部分を持って抜いてください。又、損傷したコードは使用しないでください。
— コードが損傷する恐れがあり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- ❗ 製品の表面を掃除する時は電源を抜いて、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
— 濡れた布などで拭くと感電の原因となります。
- ❗ 製品の表面をシンナー、アルコール、ベンゼン等の揮発性物質又は有機溶剤で拭かないでください。又、ゴムやビニール等を長時間付着させないでください。
— 表面が変質したり、塗料が剥げることもあり、故障及び火災の原因となります。
- ❗ 不安定な場所や振動、衝撃の多い場所に置かないでください。
— 落ちたり、倒れたりして製品の故障及びケガの原因となります。

- ❗ 本体の隙間や穴にピン・針金などの金属や異物を入れないでください。
― 中に入った場合は、すぐに使用を中止して下さい。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- ❗ 本体やケーブルなどから煙が出ていたり、異常な臭いがした場合、使用を中止してください。
― 発火の恐れがあります。すぐに使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。
- ❗ ケーブル接続の際、金属部分に触れる場合、絶縁テープで巻いてください。
― ショートや断線は発火及び事故の原因となります。
- ❗ 製品を取り付ける際は、付属のボルトを使用してください。
― 付属以外のボルトを使用すると事故の恐れがあります。
- ❗ 装着はお買い上げの販売店へご依頼ください。
― 装着と配線は専門の技術が必要です。
- ❗ 製品装着後、ブレーキランプ・ライト等の各機能が正常に動作することをご確認ください。
― 車両に不具合が発生する場合があります。
- ❗ 取り付けに際して、本体及び付属ケーブルの加工・分解・改造は絶対にしないでください。
― 故障、発火の原因となります。

注意

-  必ず電源をOFFにした後、お取付けください。
(本体を取付けた後、DCジャックを差し込んでください。)
— 感電や故障の原因となります。
-  液晶パネルを強く押さないでください。
— 液晶が割れる恐れがあります。
-  リモコンに電池を入れる時は、極性に注意し、指示通りに入れてください。
— 間違えて入れると、破裂等による火災やケガ、周囲汚損の原因となります。
-  駐・停車中のエンジン停止時は使用を控えてください。バッテリーの消耗・異常過熱の原因となります。
-  付属のソケット(アダプター)以外に市販のダブルソケット等の使用や、アダプターの延長はしないでください。
— 異常加熱や発火、故障の原因となります。
-  製品を長時間ご使用にならない時又は移動時は電源を抜き、コード類をすべて外してください。
— 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。
-  製品の近くに磁気のあるものを置かないでください。
— 誤作動及び故障の原因となります。
-  カメラが車の外側に突き出さないようにご装着ください。
— 歩行及び接触事故の原因となります。
-  カメラは車の全長内に取り付けてください。
— 車両から突き出た装着は接触事故の原因となります。
-  リード線がシートレールの可動部分に接触しないようにしてください。
— ケーブルの断線及び発火の恐れがあります。
-  カメラの取付金具をガラス面に装着しないでください。
— 両面テープだけでは十分な固定が出来ませんので、脱落する危険があります。取り付けの際は、両面テープとネジを用いて固定指定ください。

モニター

- 8ビットマイクロコントローラー採用
- 高解像度・低反射 7" TFT LCD 採用
- 全機能オンスクリーンディスプレイ (OSD機能)
- 言語切替え選択機能 (7ヶ国語)
- 画質及び音質調整機能 (PWMコントロール方式)
- Free voltage (12-24V)
- Dimmer 機能
- 画像反転機能
- RoHS対応
- ラストメモリー機能 (電源、入力モード)
- 画面切替え機能 (フル・ワイド・ノーマル・シネマ)
- Sunlight Readable LCD採用
低反射モニター

カメラ

SR-S11用

- CMOS130万画素
- 同じケースで色々な角度採用が可能
- 1000TV linesの解像度
- 小型サイズ
- メタルケース

2

構成品確認



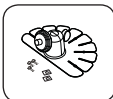
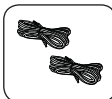
SR-S05/06用モニター



リモコン



モニターケーブル

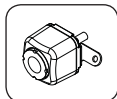
シガージャック
アダプタスタンド
(ダッシュボード貼付け用)

トリガーケーブル



取扱説明書

カメラパーツ



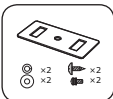
SR-S11用カメラ



取付金具



カメラ延長ケーブル

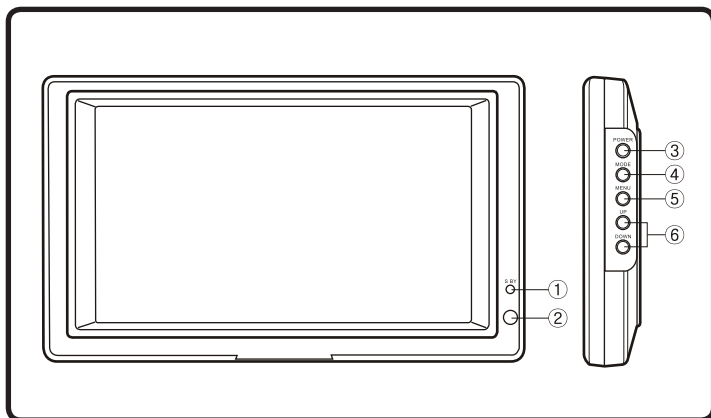


取り付け部品

3

各部の機能

モニター



① S/BY LED

電源の入力状態の表示及びスタンバイ状態の表示

② リモコンセンサー

リモコン信号の受信部

③ POWER

電源のON/OFFボタン

④ MODE

CAM1/CAM2/AV切替ボタン

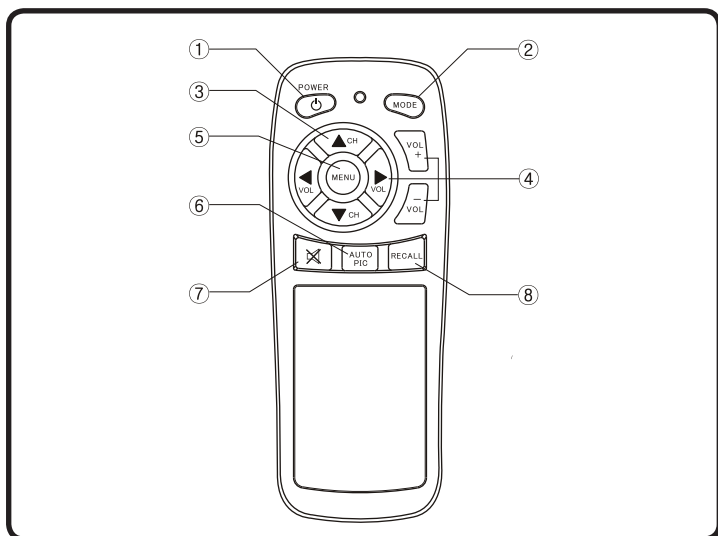
⑤ MENU

メニューの指定と機能の変更

⑥ UP/DOWN

音量調整ボタン

リモコン



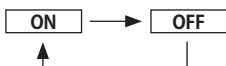
- | | |
|------------|-------------------|
| ① POWER | 電源のON/OFFボタン |
| ② MODE | CAM1/CAM2/AV切替ボタン |
| ③ CH ▼▲ | メニューの移動ボタン |
| ④ VOL ▲▼ | 音量調整 / 設定値 変更ボタン |
| ⑤ MENU | メニューの指定と機能の変更 |
| ⑥ AUTO PIC | 画面切り替え |
| ⑦ ㄨ (MUTE) | 音声消去ボタン |
| ⑧ RECALL | 現在の状態と音量レベルを表示 |

4

機能説明

※ 下記に表記されたボタンはモニターボタンを基準で作成されました。

① POWER (パワー)

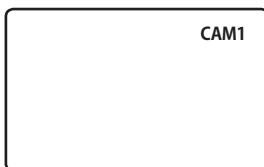


ON/OFF KEY

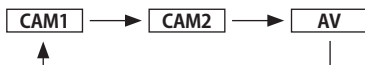
- 1) POWER (パワー) ボタンを押します。
「スタンバイ」ランプが消灯し、電源が入ります。
- 2) POWER (パワー) ボタンを押します。
「スタンバイ」ランプが点灯し、電源が切れます。

② MODE (モード切替)

- ※ビデオ信号を変える機能です。
- ※セッティング後5秒後に消えます。

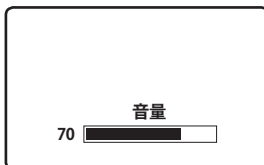


- 1) モードボタンを押します。
- 2) CAM1, CAM2, AVが画面に出てから5秒後に消えます。

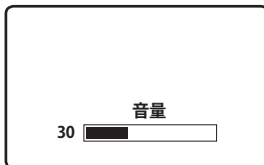


※ラストメモリー機能により電源ONの状態では外部電源をOFFにした場合、外部電源ONにより自動的に立上ります。

③ UP/DOWN (ボリューム調整)



- 1) ボリューム調整 UPボタンを押すと音量が大きくなります。



- 1) ボリューム調整 DOWNボタンを押すと音量が小さくなります。

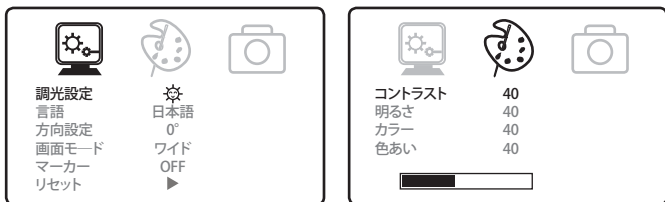
4) MENU (メニュー)

※このボタンはセットアップ、ピクチャーCAM1, CAM2を選択するためのボタンです。

- 1) モードボタンを押してメニュー画面を選択すると赤色に変わります。メニューボタンを押す毎にセットアップ→ピクチャー→CAM1,2と変わります。



- 2) 項目を選択する時はモードボタンを押し、内容を変更する時はUP/DOWNボタンを押して調整します。



[1. SETUP : セットアップ] -----

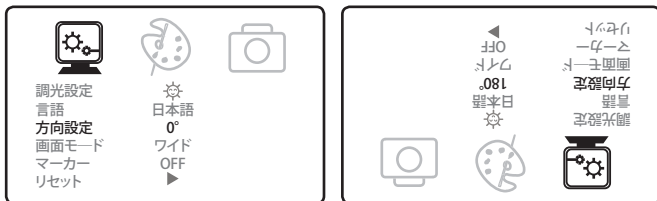
• DIMMER (調光設定)



• LANGUAGE (言語)



• DIRECTION (方向設定)



• 画面モード (画面サイズ)

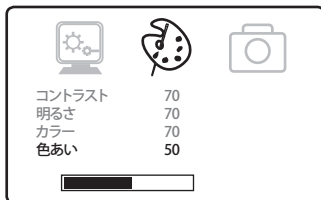
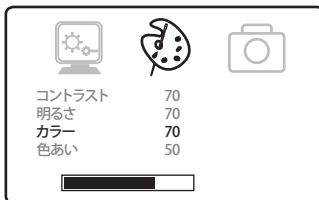
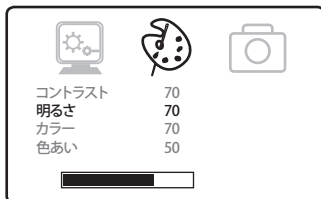
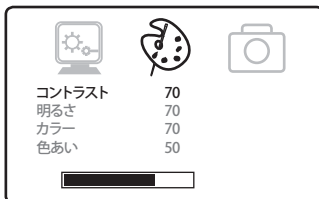


• RESET ▶ (リセット)

工場出荷時の状態に戻ります。

[2. PICTURE : ピクチャー] -----

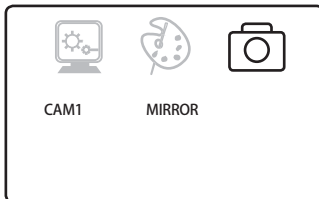
- ① コントラスト, 明るさ, カラー, 色合いをMODEボタンで選択します。
選択された項目は緑から赤の文字に変わります。
- ② UP/ DOWNボタンを押します。BARと数字が変わり, コントラスト・明るさ・カラー・色合いの調整が出来ます。BAR信号は赤色になります。



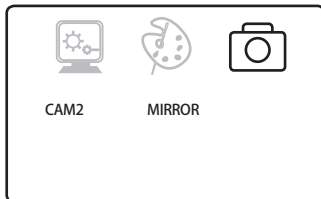
[3. カメラ画像の設定 : NORMAL (正像) / MIRROR (鏡像) 切替] -----

- ① NORMAL/MIRRORを選択するためにはUP/DOWNボタンを使用します。

CAM1 モード



CAM2 モード



※ 設定するモード (CAM1 / CAM2) で切替した後で操作してください。

※ 工場出荷時はミラー (鏡像) で設定されています。

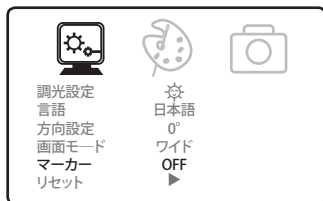
5) マーカー表示の設定

警告

- ・ マーカーはあくまで画面上での距離感を補うための目安としてご使用ください。マーカーは次項の「CMOSカメラの取付条件」を基にそれぞれ入力してありますが、実際のご使用ではこの取付条件に合わない車種や場所に取り付けられる場合があります。その場合にはマーカーの表示位置が一番近いマーカーNo.を選択してください。
- ・ 接続されるCMOSカメラが弊社製カメラ以外の場合は、マーカーを設定して使用しないでください。

ご注意

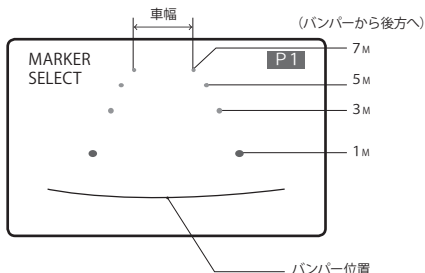
- ・ マーカーは、バンパー位置・車種・車輛後方距離など実際の位置として安全確保を保證するものではありません。



- ① MENUボタンを押して、メインメニューを選択します。
 - ② MODEボタンを押して、MARKERを選択します。
 - ③ UP/DN (リモコンの◀/▶) ボタンでONに変更します。
- ※ 初期値は「OFF」(表示しない)です。

● MARKER SELECT (マーカーパターンを設定する)

- ① MENUボタンを押して、MARKER SELECT メニューを選択します。
 - ② UP/DN (リモコンの◀/▶) ボタンを押して、マーカーパターンを切り替えます。
- ※ CAM1、フル画面でMARKER ONを選んでいるときのみ、マーカー機能の設定を選択することができます。(CAM2の場合、MARKER ONにしてもMARKER SELECTとMARKER ADJUST メニューは選択できません。)



CCDカメラ取付条件 (マーカー入力条件)
(単位:mm)

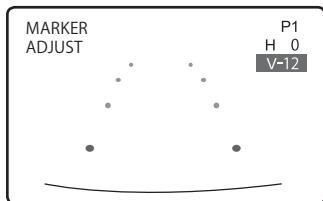
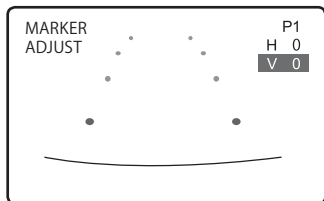
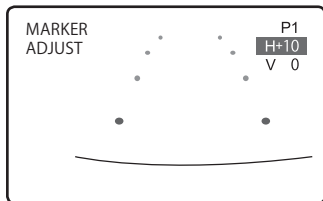
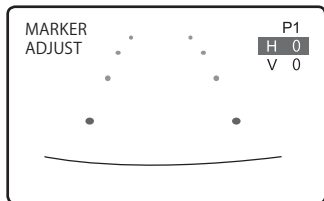
マーカーNo. (パターン)	カメラ取付高さ	車幅
P1	2,000	2,300
P2	2,250	
P3	2,500	
P4	2,750	
P5	3,000	
P6	3,250	2,500
P7	3,500	

● MARKER ADJUST (車のバンパー位置を調整する)

- ① MENUボタンを押して、MARKER ADJUSTメニューを選択します。
- ② MODEボタンを押して、H/Vを選択します。(Hは水平移動、Vは垂直移動)
- ③ UP/DN (リモコンの◀/▶) ボタンを押して、マーカーの位置を調整します。
(H = -10 ~ +10, V = -12 ~ +12, 初期値はH=0, V=0)

④ 10秒後、OSDが消え、設定が完了します。

※ ボタン操作がない場合、設定途中でもOSDが消えます。



5

取付方法

モニター

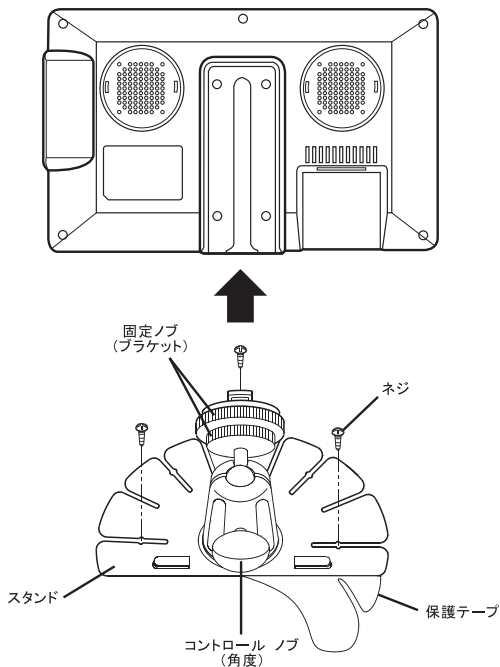


1. ルームミラー変換金具を利用して、ルームミラー位置に取付け出来ます。
設置する場所の油分や汚れをよく拭き取り、スタンドの保護テープをはがして確実に圧着させます。

2. 固定ネジを使って固定してください。

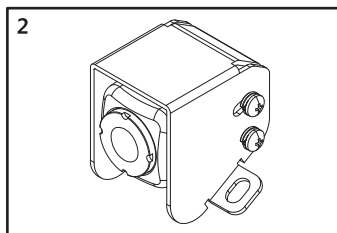
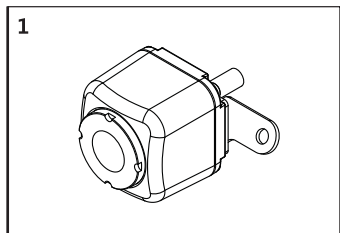
* 注意：付属のネジはスタンドを恒久的に固定する為にありますが、このネジを使用した場合ダッシュボード等にキズを付けることとなりますので、お客様の責任においてご使用下さい。

3. スタンド角度を調整してモニターを取り付けてください。
4. ケーブル類を製品接続図に従って接続してください。



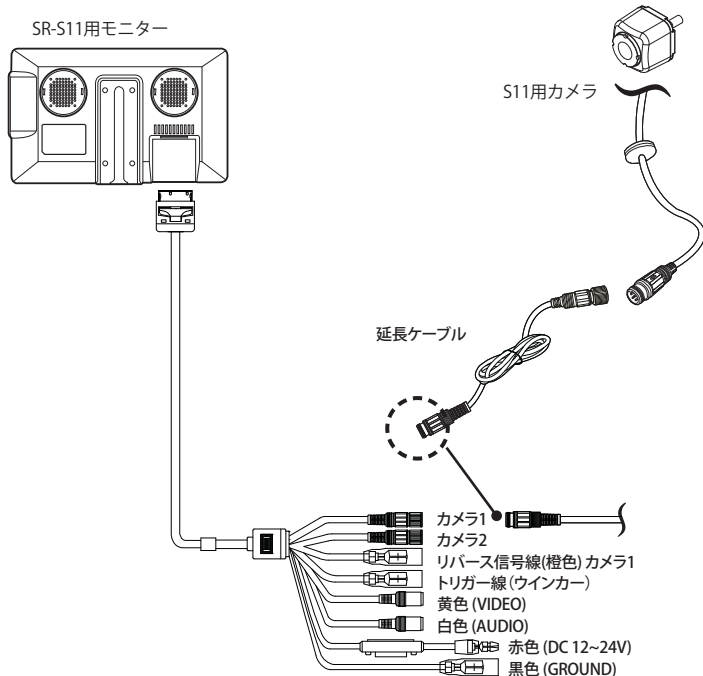
■ カメラ

1. カメラ取り付け場所は、お客様のご使用環境に合わせて決定してください。
車両後方が良く見える位置で、カメラ本体の事故防止のためなるべく車両から突出しないように十分注意してください。
 2. 取付金具は両面テープとネジを用い、車にしっかりと固定してください。
 3. カメラと取付金具を付属のネジで仮止めます。
 4. モニターとカメラをケーブルに接続します。
 5. 仮止めの状態で、各動作が正常に機能するかご確認ください。
 6. 後方視界の確認しながら、カメラを取付金具に固定してください。
- * 取付金具とカメラで角度調整を行い、視界など問題ないことを確認した上で車両側にしっかりと固定してください。(2.参照)



6

接続図



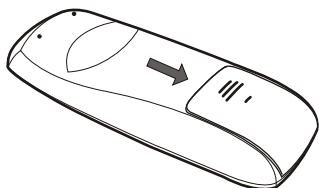
ショート防止のため、作業する前に車のバッテリー端子を外してください。



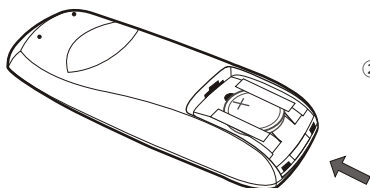
モニター側プラグのピン方向と差し込み方向を確認してください。カメラ側プラグのピン方向と差し込み方向を確認してください。プラグは最後まで差し込んでください。差し込みが不完全ですと、誤作動・故障発生の原因になります。

7

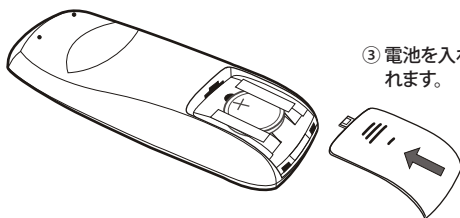
リモコンの電池交換方法



① 電池ケースを矢印の方向へ引き抜きます。



② 電池ケースにプラス側が上になるように電池を入れます。(No. CR2025)



③ 電池を入れたケースを矢印の方向へ入れます。

モニター

SR-S11用モニター		
LCDパネル	画面サイズ	178.8 mm (7.0 inch)
	画素数	800(H) x 3(RGB) x 480(V)
	画素	0.107(W) x 0.370(H) mm
	輝度	400 cd/m ² (Sunlight Readable LCD : 600 cd/m ²)
	ディスプレイ領域	154.08 (W) x 86.92 (H) mm
	視野角 (L/H/U/D)	70°(L) / 70°(H) / 50°(U) / 70°(D)
使用電源	定格電圧	DC 12V~24V
	消費電力	450mA (DC 12V モニター本体)
映像方式		NTSC
周波数	水平	15.734 KHz
	垂直	60 Hz
入力信号	映像信号	Composite Video 75Ω 1Vp-p
	音声信号	MONO input 400mVrms
スピーカー		0.5W max.
OSD ディスプレー		7ヶ国語
許容動作温度		-10°C ~ 60°C
設置環境温度		-20°C ~ 70°C
外形寸法 (W/H/D)		201 x 117 x 30.7 mm (モニター本体)
製品重量		450g (モニター本体)

カメラ

SR-S11用	
撮像素子	WDR COLOR CMOS(1000TV Lines)
視野角	138°(H) / 103°(V) / 169°(D)
使用照度	0.1lux(F2.4)
定格電圧	DC 5 ~ 24V 80mA ※給電する接続モニターに注意事項あり。
許容動作温度	-20°C ~ 70°C
外形寸法 (W/H/D)	23 x 23 x 32.6 mm
製品重量	53.8g (カメラ本体)

* 本機の仕様及び外観は改良のため予告無く変更する場合があります。

日本における含有物質の表示

日本工業規格JIS C 0950:2005により、2006年7月以降に販売される特定分野の電気および電子機器について、製造者による含有物質の表示が義務付けられました。

SR-S11用モニター

主な分類	特定化学物質記号					
	Pb	Hg	Cd	Cr(VI)	PBB	PBDE
パネル(LCD)	除外項目	除外項目	○	○	○	○
筐体/その他	○	○	○	○	○	○

主な分類	特定化学物質記号					
	Pb	Hg	Cd	Cr(VI)	PBB	PBDE
実装基板	除外項目	○	○	○	○	○
筐体/その他	○	○	○	○	○	○

化学物質記号凡例:Pb(鉛)/Hg(水銀)/Cd(カドミウム)/Cr(VI)(六価クロム)/
PBB(ポリブロモビフェニル)/PBDE(ポリプロモジフェルエーテル)

- 注1:「○」は、特定化学物質の含有率が日本工業規格JIS C 0950:2005に記載されている含有基準値より低いことを示します。
- 注2:「除外項目」は、特定化学物質が含有マークの除外項目に該当するため、特定化学物質について、日本工業規格JIS C 0950:2005に基づく含有マークの表示が不要であることを示します。
- 注3:「0.1wt%超」または「0.01%超」は、特定化学物質の含有率が日本工業規格JIS C 0950:2005に記載されている含有率基準値を超えていることを示します。



× 毛



× 毛

保証書

保証期間 : お買い上げ日より1年間
品名 : 7インチTFT液晶カラーモニター
型番 : SR-S11(バックモニターキット)
製造番号 :
ご購入日 : 年 月 日
ご氏名 :
ご住所 : 〒
電話 :

Sample

販売店名
住所
電話
ファックス

(印)

この保証書はSR-S11取付説明書の記載内容に基づく正常な使用において製造上の理由による故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ後一年以内での無償修理をお約束するものです。ご購入の際、販売店名、製造番号を直ちにご記入のうえ、大切に保管してください。但し、お客様の使用上の不注意、改造、不当な修理、天災地変による故障や損傷、日本国外でのご使用、あるいは本書の提示が無い場合は保証期間内であっても有償修理となります。お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございます。ご了承ください。

SR Safety System

辰巳屋興業株式会社 自動車用品部

〒124-8538

東京都葛飾区西新小岩3-8-4

TEL 03-3696-0620 FAX 03-3696-6721

<https://www.tmy-net.co.jp/srsafety/index.html>

■SR バックカメラモニター・レコーダーセット取付方法「対象品番：SR-S05-DR/SR-S11-DR」

※車両側電源が不安定もしくは過電圧発生が予見される場合、別売品番：SR-S04（DCDCコンバータ）の併用をお勧めします。

S04コンバータは24V車両の15~58Vまでの電圧を一律12Vへ変換します。容量は3Aまでです。

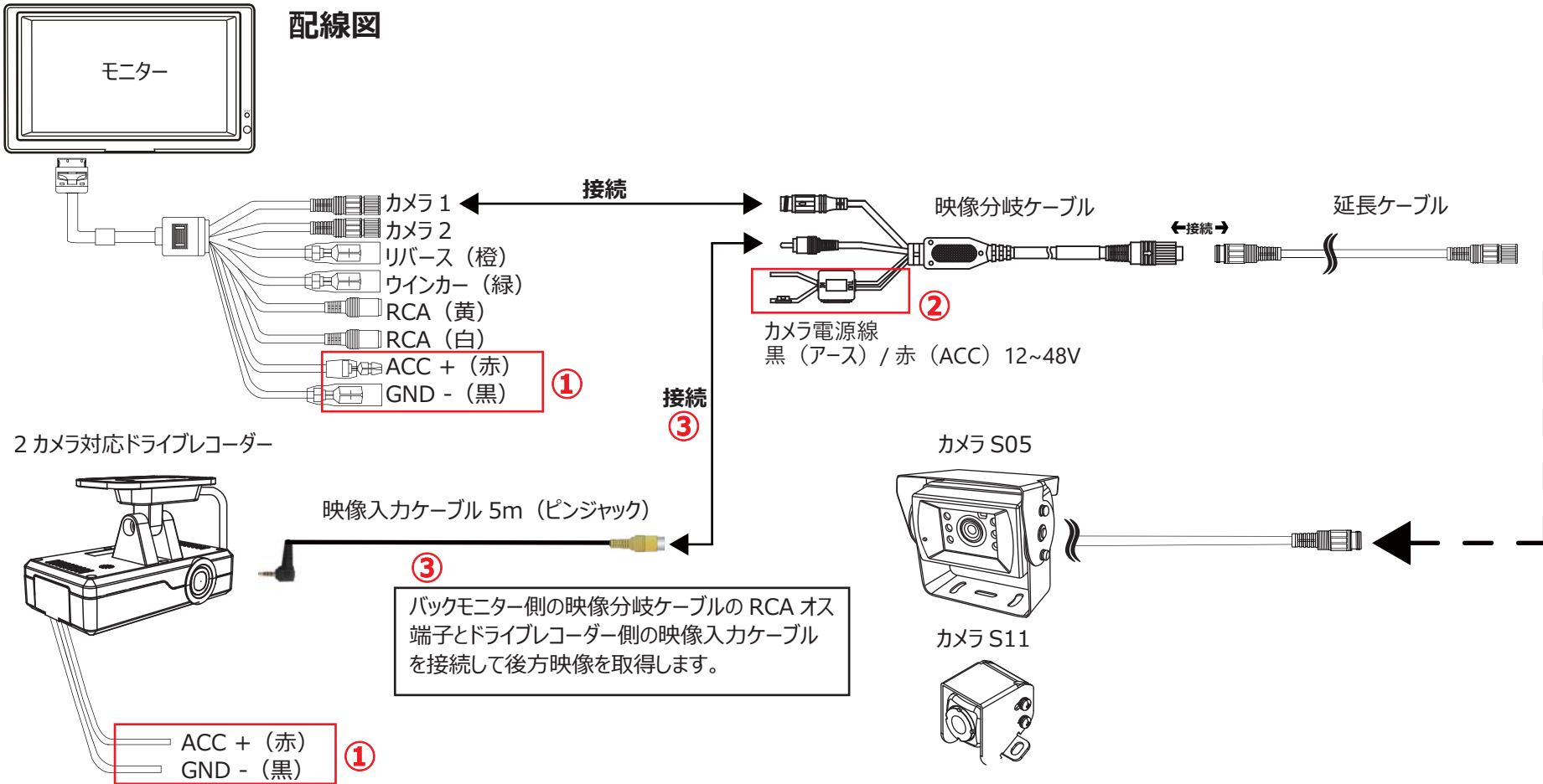
①

車両側 安定した電源の取れる箇所
でACCとGNDを取得してください。

②

分岐ケーブルの電源線は配線上に12~48Vを12Vへ変換するコンバータを
内蔵しているため、安定した通常電圧箇所
でACCとGNDを取得してください。

配線図



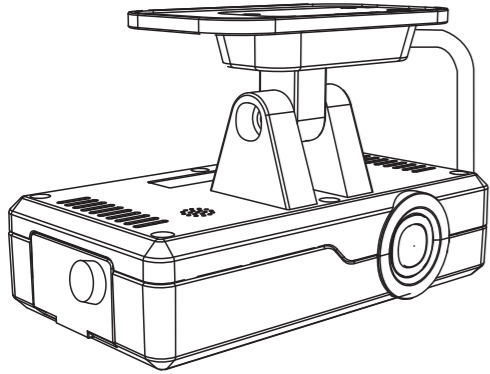
※エレクトロタップ不可。確実にメイン電源へ接続してください。

ドライブレコーダー SR-S05-DR/SR-S11-DR



取扱説明書 バックカメラモニター連動モデル

12V、24V車専用



この度は弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの【取扱説明書】をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

Ver1.0

安全上のご注意

ご使用の前に、この【安全上のご注意】をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。
安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。

危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を次の絵表示で区分し説明しております。

警告: 死亡または重傷を負う恐れがある内容です

注意: 軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがあります

絵表記について

必ず実行していただく【指示】内容です

してはいけない【禁止】内容です

警告

異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。

そのままご使用すると、火災や発火、感電の恐れがあります。

異常な状態の例

- ・内部に異物が入った
- ・水に浸かった
- ・煙が出ている
- ・変な臭いがする

このような症状が発生した場合にはすぐに使用を中止し、電源コードを外してからお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

SDカード取扱の注意

- ・SDカードは消耗品です、定期的に録画映像を確認し6ヶ月毎に新品へ交換をしてください。
同じSDカードを長期間ご使用になると正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。
- ・本機の録画方式は専用のファイル形式となっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。
本機でSDカードエラーの症状が発生した場合以外、PCなど他の機器でフォーマットを行わないでください。
- ・本機で使用したSDカードは専用のファイル形式となっており、本機で撮影した録画映像以外のデータをPCなどから書き込みを行った場合、そのデータが消失してしまいます。他のデータの書き込みを行わないでください。
- ・SDカードは必ず同梱品が弊社別売品を使用してください。
市販のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。
- ・SDカード消耗に起因する故障または損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。
容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みが、できなくなることがあります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源がOFFになっている状態で行ってください。
本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・重要な記録データは、PCに保存やDVDなど別媒体での保管をお勧めします。
- ・本機を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。
- ・録画データを専用ビューアで確認した後、PCからSDカードを外す場合は必ずハードウェアの安全な取り外しを行ってください。
操作方法はご使用のPC環境によって異なりますので、それぞれのPC環境での操作方法をご確認ください。
- ・SDカードの不具合が原因で録画されないことを避けるため、本機は、SDカードに書き込みない場合、『SDカードを確認してください』という音声案内を流し、録画を継続するために一回再起動いたします。この音声案内が聞こえたら、SDカードの寿命の可能性が高いので、早めに新しい純正SDカードに交換いただきますようお願い申し上げます。

心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。

本機を次のような場所に保管しないでください。
変色や変形、故障の原因となります。
・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い場所
・湿気やほこり、油煙の多い場所
・ダッシュボードや炎天下で窓を開め切った自動車内

本機を火の中、電子レンジ、オープンや高压容器に入れたり、加熱したりしないでください。
破裂や発火、火傷の原因となります。

穴や隙間にピンや針金等の金属を入れないでください。
感電や故障の原因となります。

機器本体および同梱品を分解したり、修理したりしないでください。
感電や故障の原因となります。点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

注意

結露したまま使い続けしないでください。
故障や発熱の原因となります。

濡れた手で操作しないでください。
感電の原因となります。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。
破損、故障の原因となります。

各端子部に異物が入らないように、取扱いに注意してください。
故障の原因となります。

本機は精密機器です。
静電気・電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。
データが消えると作動しなくなることがあります。

SDカードおよびその他の同梱品は、子供の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

取り付けに関する注意

- ・本機は本書「車両への取り付け」に従って正しく取り付けてください。
誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。
誤動作を起こす可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

GPS測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで10分以上時間がかかる場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波で計測しています。
GPSの測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
また、車両側のスピードメーター車速と異なる場合があります。

他社製品と組み合わせに関する注意

- ・本機他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんので動作については保証する事ができません。
あらかじめご了承ください。

取り付けについて

警告

取り付けは、フロントガラスの上部20%以内の範囲内に取り付けてください。

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。
誤った取り付けは交通事故の原因となります。

エアバックの近くに取り付けしたり、配線したりしないでください。
万一のとき動作したエアバックで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

注意

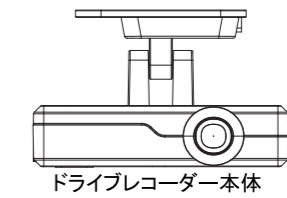
取り付けは確実に行ってください。
本機などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

突起物などにご注意ください。
取り付けや取り外しの際、突起物などでケガをする恐れがあります。

本機の通気口をふさがしないでください。
故障の原因となります。

同梱品

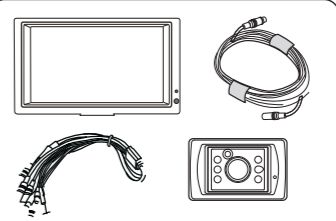
ご使用前に同梱品をご確認ください。



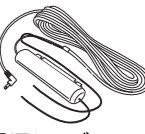
ドライブレコーダー本体



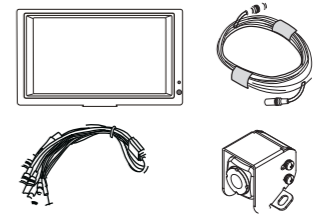
SDスロットフタ
手回しネジ



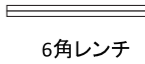
SR-S05 バックカメラモニターセット
SR-S05-DR後方カメラは上記連動。



電源ケーブル
(ケーブル長約6m)



SR-S11バックカメラモニターセット
SR-S11-DR後方カメラは上記連動

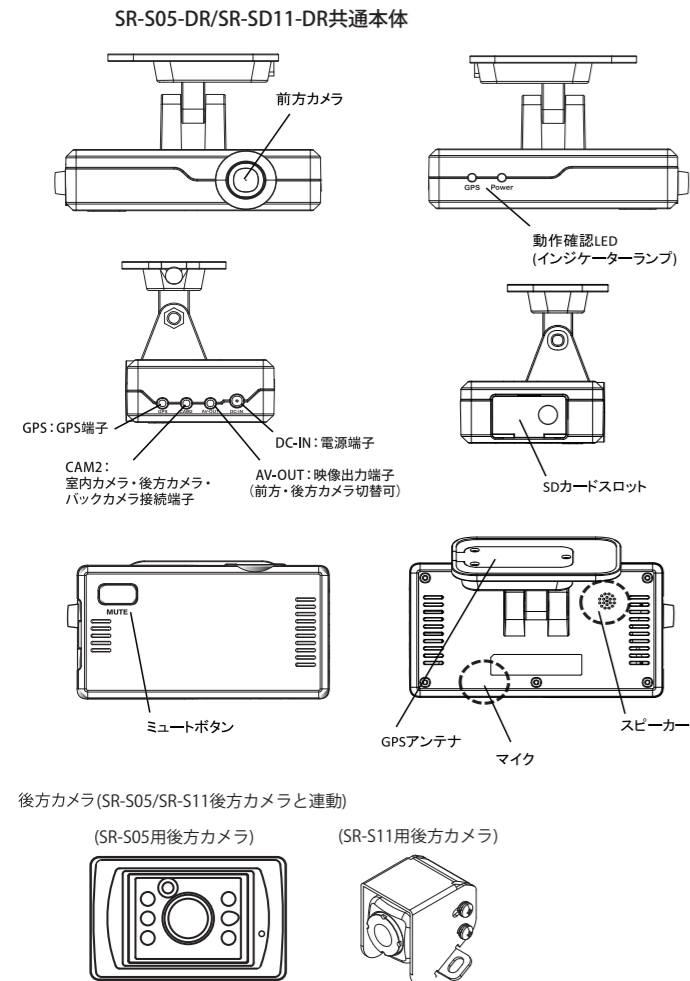


6角レンチ



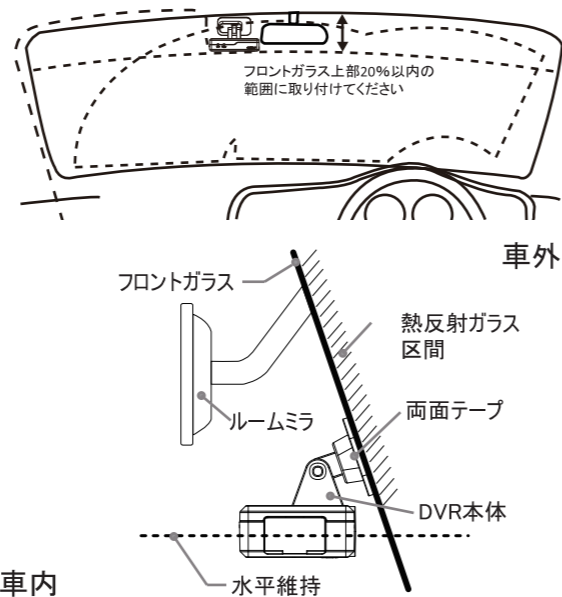
SDカード 16GB class10
(専用ビューアデータインストール済み)
※SDカードはMLC規格品を採用。
交換の際は弊社専用品をご使用ください。他社品だと正常動作しない場合があります。

各部の名称と働き



車両への取り付け

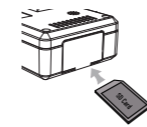
- ・付属の電源コード以外は使用しないでください。
 - ・熱反射ガラスの車両の場合は、録画映像が暗くなる場合があります。
 - ・必ずフロントガラスの上部20%以内の範囲内に取り付けてください。
 - ・本体は水平に設置し運転の視界を妨げない位置に取り付けてください。
 - ・他の車載機器から30cm以上離れた場所に取り付けてください。
 - ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- ※取り付け前に、ガラスをきれいに拭き、汚れを除去してから貼り付けてください。ガラスが汚れたまま貼り付けた場合、製品落下の原因になる事があります。運転中の製品落下は思わぬ事故の原因となりますのでご注意ください。



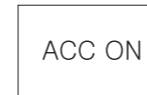
※バックモニターキット取付とレコーダー本体、バックカメラとの取付は別紙接続図をご参照ください。

動作説明

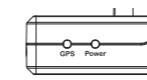
■基本動作



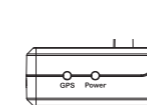
- SDカードを挿入する
- ・本体の電源がOFFになっている事を確認したうえでSDカードの抜き差しを行ってください。



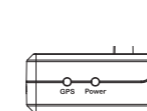
- 車両のエンジンをONにする
- ・ピープ音が鳴った後LEDランプが点灯し「録画を開始します」の音声案内後に録画が開始されます。



- GPS受信
- ・電源ONの後GPSを受信するとLEDランプが点灯し「GPSを測位しました」の音声案内が流れます。

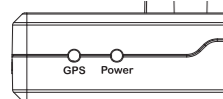


- イベント録画
- ・常時録画中に衝撃を検知すると「衝撃を検知しました」の音声案内が流れイベント録画データが記録されます。
- ※イベント録画は衝撃を検知した前10秒と後20秒の合計30秒を記録します。



- 速度超過警告
- ・専用ビューアで設定した速度(60/80/100/120km)を超過した時に「速度を超過しました」の音声案内が設定速度以下になるまで流れ続けます。
- ※本機の速度計測はGPSデータを基に計測を行っているためGPSの受信状況などにより実際の速度とは異なります。また、車両側のメーター速度と異なる場合があります。

■LEDインジケータ表示方法



動作状態		①(GPSランプ)	②(powerランプ)	音声案内
電源ON(スタンバイ状態)		青点滅	赤点滅	
GPS検索	録画	青点滅	赤点灯	録画を開始します
GPS受信	録画	青点灯	赤点灯	GPSを測位しました
GPS受信	イベント録画	青点灯	緑早い点滅	衝撃を検知しました
GPS受信	録画/ミュートON	青点灯	緑点灯	音声案内を中止します
GPS受信	録画/ミュートOFF	青点灯	赤点灯	音声案内を開始します
速度超過				速度を超過しました
SDカードエラー		赤早い点滅	赤早い点滅	SDカードを確認してください

製品仕様 SR-S05-DR/SR-S11-DR

電源電圧	DC12V / 24V
消費電力	SR-S05-DR/SR-S11-DR 350mA
カメラ素子	本体カメラ 100万画素 1/3CMOS バックカメラ (SR-S05-DR) 130万画素 1/3CMOS バックカメラ (SR-S11-DR) 130万画素 1/3CMOS
カメラ画角	本体カメラ 水平116° 垂直90° バックカメラ (SR-S05-DR) 水平118° 垂直87° バックカメラ (SR-S11-DR) 水平138° 垂直103°
画像サイズ	本体カメラ 720P (1,280×720) バックカメラ (SR-S05-DR) 720P (1,280×720) バックカメラ (SR-S11-DR) 720P (1,280×720)
画質	本体カメラ WDR (ワイドダイナミックレンジ)
F値	本体カメラ 2.0 バックカメラ (SR-S05-DR) 2.4 バックカメラ (SR-S11-DR) 2.4
最低被写体照度	本体カメラ 1.0Lux バックカメラ (SR-S05-DR) IR 0Lux バックカメラ (SR-S11-DR) 0.1Lux
記録媒体	SDHC (16GB同梱)
記録方式	MPEG4 (H.264)
録画方式	常時録画 約60秒/1ファイル 上書き方式 ※1 イベント録画 約30秒/1ファイル (前10/後20) 上書き方式
フレームレート	30fps / 10fps / 5fps
GPS	ブラケット内蔵
Gセンサー	本体内蔵 (OFF～MAX5段階調整)
スピーカー/マイク	本体内蔵
バックアップ電源	スーパーキャパシタ
動作温度範囲	-20℃～+65℃
外形寸法	本体 W100×H25×D55 (ブラケット除く) バックカメラ (SR-S05-DR) W73×H49×D69 バックカメラ (SR-S11-DR) W23×H23×D32.6
重量	本体 約110g (ブラケット含む) バックカメラ (SR-S05-DR) 約300g (ブラケット含む) バックカメラ (SR-S11-DR) 約110g
拡張性	ビデオ出力端子 ×1

※1 フレームレートを5fpsに設定した場合、約120秒/1ファイルになります。

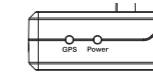
保証書 SR-S05-DR/SR-S11-DR

本書は、本書記載内容により無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で故障が発生した場合には、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。※付属のSDカードは消耗品のため保証対象外です。

■保証内容

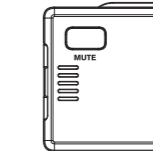
- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 保証期間内に故障し、無償修理を受ける場合には、本機と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
 - ①使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び障害
 - ②お買い上げ後の移動、落下による故障及び損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、公害、塩害、指定外の使用による故障及び損傷
 - ④特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - ⑤故障の原因が本機以外にある場合
 - ⑥本書の掲示が無い場合
 - ⑦本書に、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ⑧同梱品や消耗品等の消耗による交換
 - ⑨純正SDカード以外をお使いで生じた不具合
- 本書は、日本国内でのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

品番	SR-S05-DR / SR-S11-DR		
S/No.			
お買い上げ日	年 月 日		
保証期間	お買い上げの日から1年 対象部分機器本体 ※消耗品は除く		
お客様	お名前		
	ご住所	〒 TEL ()	
販売店	店名		
	住所	〒 TEL ()	



●SDカードエラー

- ・SDカードが未挿入の時や、SDカードに録画映像が書き込み出来ない状況の時にはLEDランプが点滅し「SDカードを確認してください」の音声案内が流れ続けます。
- ※SDカードを挿入しエラー警告が発生した場合にのみPCや他の機器でフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行ってもエラー警告が出た場合はSDカードを新品に交換してください。この時以外は、SDカードのフォーマットは行わないでください。
- ※SDカードは消耗品です6ヶ月毎に新品に交換してください
また、SDカードは弊社指定の別売品をご購入ください。



●ミュート機能

- ・本機動作中にミュートボタンを1回押すと「音声案内を終了します」の音声案内が流れミュート機能が働き音声による案内が停止状態になります。
- ミュート状態の時にもう一度ミュートボタンを押すと「音声案内を開始します」の案内が流れ元の状態にもどります。
- ※SDカードエラーが発生した場合はミュート機能が働いていても音声による警告が発生します。
- また、ミュート状態の時に電源をOFFにし再度電源をONにした時にはミュート機能が解除されます。
- ※ビューアでミュート設定した場合は、ラストメモリーされます。

●モニター出力映像の切替え

- 初期設定ではCAM2のカメラ映像となっておりますが、本体動作中にミュートボタンを連続して2回押すたびに、CAM2の映像⇄フロントカメラ映像に、交互に切り替わります。



発売元: 辰巳屋興業株式会社 自動車用品部

住所 東京都葛飾区西新小岩3-8-4

TEL 03-3696-0620
受付 9:00~12:00 13:00~17:00
(土・日・祭日・弊社休日を除く)

Mail rg@tmy-net.co.jp



ドライブレコーダー

専用ビューア取扱説明書

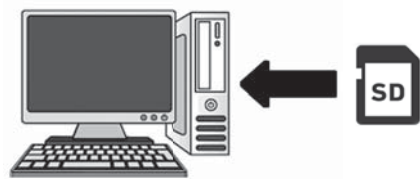


この度は弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの【取扱説明書】をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

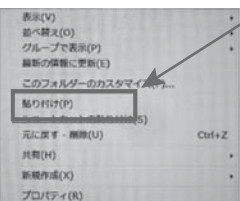
Ver2.3

録画データのバックアップ（コピー）

1. ドライブレコーダー本体から抜いたSDカードをパソコンに挿入します。
ご使用するパソコンにSDカードスロットがない場合には市販のSDカードリーダーをご使用下さい。



2. マイコンピュータ(もしくはPC)から挿入したSDカードを選択してから右クリックよりコピーを選択し保存したい場所で右クリックし、貼り付けを選択します。



※本機は専用ファイル方式となっており、SDカード内のファイル数が少なくても使用領域が必ず多く表示されます。
SDカードの故障ではございません。

※大切な録画データはPCや他の記録媒体に保管する事をお勧めいたします。

専用ビューアソフトのインストール

※同梱のSDカードに専用ビューアソフトがインストールされております。専用ビューアソフトをPCにインストールする前にSDカードを機器本体に挿入し動作しよう専用ビューアソフトが消去されてしまいます。必ず機器本体動作前に専用ビューアソフトをPCにインストールしてください。
※誤って専用ビューアソフトを消去してしまった場合は弊社ホームページより専用ビューアソフトのダウンロードを行ってください。
※専用ビューアソフトは随時更新されます。最新の専用ビューアソフトは弊社ホームページにてご確認ください。

- ◎専用ビューアソフトを使用すると本機でSDカードに記録した映像と、走行位置、走行状況などが確認出来ます。
 - ◎本機で記録した映像は一般の動画再生プレーヤーでも再生できますが、走行位置情報などは表示されません。又、再生する一般の動画再生プレーヤーによっては録音された音声再生されない場合があります。
- ※走行した位置、軌跡を確認するためには、インターネット接続環境が必要です。

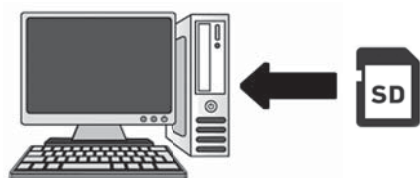
動作環境必要条件

- ・対応OS : Windows7以上
- ・CPU : 1.5GHz以上
- ・メモリ : 1GB以上
- ・HDD : 空き容量100MB以上

※推奨環境の全てのパソコンで動作を保証するものではありません。
※再生する録画ファイルによっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコンによっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
※CPUやメモリが動作環境に満たない場合、再生動作が遅くなる事があります。
※Windows Updateが適用されていないパソコンにはインストールできない場合があります。

専用ビューアのインストール

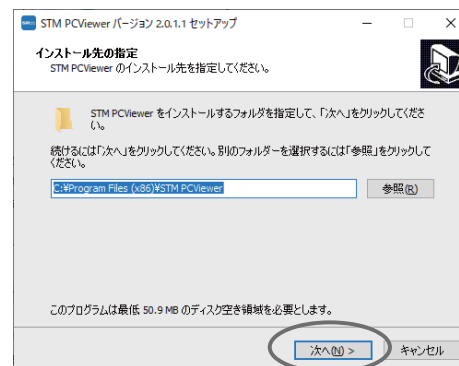
1. 同梱のSDカードをパソコンに挿入します。
ご使用するパソコンにSDカードスロットがない場合には市販のSDカードリーダーをご使用下さい。



2. マイコンピュータ(もしくはPC)からリムーバブル記憶領域があるデバイス、SDカード(挿入したSDカード)をダブルクリックします。



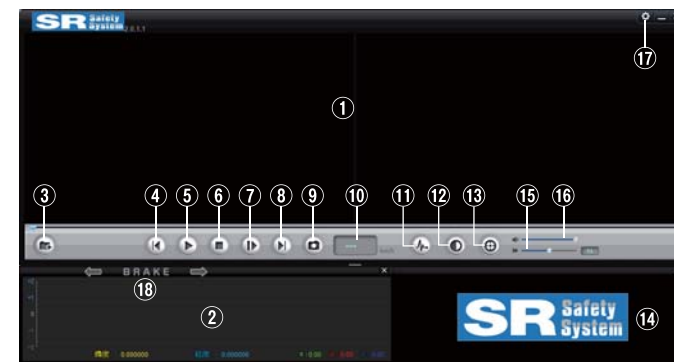
3. STM PC Viewerをダブルクリックします。



5. インストールが終了するとデスクトップ又は、指定した場所にショートカットアイコンが作成されます。



各部の説明



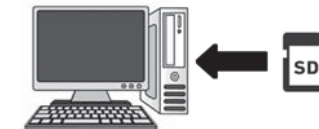
No.	表示名	表示の意味
①	再生画面	左側:前方カメラ 右側:室内カメラの映像を再生
②	Gセンサーグラフ	記録した3軸Gセンサーデータを表示します
③	ファイルを開く	再生するファイルを選択します
④	前のファイル	選択/再生している前のファイルを再生します
⑤	再生/一時停止	選択しているファイルを再生/一時停止します
⑥	停止	再生を停止します
⑦	コマ送り	再生しているファイルをコマ送りします
⑧	次のファイル	選択/再生している次のファイルを再生します
⑨	ファイルのコピー	再生しているファイルをコピー、スクリーンショットを印刷/保存します
⑩	速度表示	GPS電波と車速信号で計測した速度を表示します。※1 (STM-1xシリーズはGPS電波のみで計測)
⑪	Gセンサー表示切替	グラフ表示/非表示を切り替えます
⑫	画像調整	画質の調整をします
⑬	地図表示切替	地図表示の表示/非表示を切り替えます
⑭	地図表示	地図上に走行位置を表示します
⑮	再生速度	再生速度を調整します
⑯	音量	音量を調整します
⑰	設定	ドライブレコーダーの設定を調整します
⑱	トリガー信号	ブレーキ/ウィンカーの状態を表示します (STM-2xシリーズのみ)

※1 表示される速度はSTM-1xシリーズはGPSの受信状況により実際の速度とは異なる場合があります。

録画データの再生

■動画の再生

1. ドライブレコーダー本体から抜いたSDカードをパソコンに挿入します。
2. ビューアのアイコンをダブルクリックしソフトを起動します。



3. メニューバーの「[C] ファイルを開く」をクリックし、「ドライブ/フォルダ」を選択します。
※個別にファイルを再生したい場合には、ファイルをクリックし再生したいファイルを指定してください。



4. フォルダの参照から読み込むドライブを選択してOKをクリックします。



※本機は専用ファイル方式となっており、SDカード内のファイル数が少なくても使用領域が必ず多く表示されます。SDカードの故障ではございません。



5. SDカード内のデータを読み込まれ、ビューア右側にファイルリストが表示されます。表示したリストから再生したいファイルを選択し再生をクリックすると動画再生が始まります。
※項目を右クリックするとリストが表示され常時録画/イベント録画をソートする事が出来ます。



使用上のご注意

■録画についての注意

- ・本機は連続映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・記録された映像は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や機器側の問題によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・LED式の信号やブレーキランプ等は点滅して撮影される場合や色の識別が出来ない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害について弊社は一切の責任を負いません。
- ・事故発生時は、録画データが上書きされないように必ず本機よりSDカードを抜き保管してください。

■SDカード取扱の注意

- ・SDカードは消耗品です。定期的に録画映像を確認し6ヶ月毎に新品へ交換をしてください。同じSDカードを長期間ご使用になると正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。
- ・本機の録画方式は専用のファイル形式となっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。本機でSDカードエラーの症状が発生した場合以外、PCなど他の機器でフォーマットを行わないでください。
- ・本機で使用したSDカードは専用のファイル形式となっており、本機で撮影した録画映像以外のデータをPCなどから書き込みを行った場合、そのデータが消失してしまいます。他のデータの書き込みを行わないでください。
- ・SDカードは必ず同梱品が弊社別売品を使用してください。市販のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。
- ・SDカード消費に起因する故障または損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みができなくなる場合があります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源がOFFになっている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・重要な記録データは、PCに保存や別媒体での保管をお勧めします。
- ・本機を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。
- ・録画データを専用ビューアで確認した後、PCからSDカードを外す場合は必ずハードウェアの安全な取り外しを行ってください。操作方法はご使用のPC環境によって異なりますので、それぞれのPC環境での操作方法をご確認ください。

再生画面表示切替

■再生している画面の拡大

再生中に拡大したい左右のどちらかの画面をダブルクリックすると指定した画面が拡大されます。元に戻す場合は拡大した画面をダブルクリックすると戻ります。

映像コピー

■再生している映像のコピー

1. 再生中、または一時停止中にメニューバーのアイコンをクリックして、ファイルのコピーを選択します。



※画像はSR-SD22のものです

2. ダイアログが表示され【はい】を選択します。




3. 保存先を指定し【OK】をクリックします。



■スクリーンショットとして保存

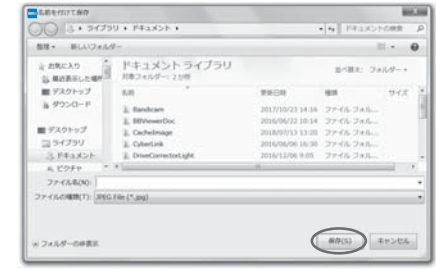
ビューアに表示されている映像を静止画像として保存します。

- 再生中、または一時停止中にメニューバーのアイコンをクリックして、スクリーンショットを選択します。



※画像はSR-SD22のもので


- ファイル名に名前を付け保存先を指定し【保存】をクリックします。



※保存されたファイルの末尾には前方カメラに CH1、室内カメラに CH2 と記録されます。

■静止画像の印刷

ビューアに表示されている画像をプリントアウトします。


- 再生中または、一時停止中にアイコンをクリックしプリンター出力をクリックします。






※表示されている映像を前方／室内、個別にプリントアウトされます。

画像調整


■録画映像の画質調整

- メニューバーのアイコンをクリックします。



- 表示された左右のウィンドウ毎に画像を調整します。調整した画像は右下のをクリックし画像を保存する事が出来ます。をクリックするとプリントアウトする事が出来ます。終了するときはをクリックします。




※表示画面での画像の+拡大/-縮小を操作し表示画面を調整します。元の画像へ戻す場合は、アイコンをクリックする。

※バーをドラッグして効果を調整します。

ドライブレコーダーの環境設定

■ドライブレコーダーの環境設定を行います。

- 環境設定の変更を行うドライブレコーダーのSDカードをPCへ挿入しアイコンをクリックします。ダイアログが表示されたら環境設定をしたいSDカードのドライブをクリックします。



※環境設定を行うには本機で録画を行ったSDカードで設定してください。SDカード内に本機のフォルダ構成がない場合は環境設定が出来ません。

- SDカードのデータ読み取りが完了すると、環境設定ダイアログが表示されます。各項目を変更し適用をクリックすれば環境設定変更の完了です。環境設定変更を行ったSDカードを本機に挿入し電源を入れ録画が開始されれば本機の設定変更完了です。



ドライブレコーダーの環境説明

■常時モード

- フレームレート
1秒間のコマ数で数値が多いほど滑らかな動画になりますがコマ数が増えデータ容量も増えることで録画保存時間が短くなります。
- 制限速度を通知
速度超過警告を行う時速を設定します。速度超過警告が必要ない場合は使用しないを選択してください。

※速度超過警告の制限速度 120 km/h 通知は STM-1×× シリーズの旧ファームウェアバージョンでは機能致しません。最新のファームウェアに書き換える必要がございます。ファームウェアの書換えにつきましては弊社にお問合せください。

※STM-1×× シリーズの走行速度は GPS の電波で計測しております。STM-2×× シリーズの走行速度は GPS 電波と車速信号で計測しております。



- Gセンサー感度
Gセンサーの反応する感度を調整します。
OFF 1 2 3 4 5
使用しない 鈍感 敏感
Gセンサーの反応は取り付ける車両により異なりますので車両毎の調整が必要になります。

■その他

- マイク音量
録音音量を設定します。
OFF 1 2 3
使用しない 少 大
- スピーカー音量
音声案内の音量を調整します。
OFF 1 2 3
使用しない 少 大
- 標準時間
- 日付/時刻
日付/時刻はGPSの電波受信により自動的に時刻が補正されます。
- スピード表示
スピード表示単位の変更
- SDフォーマット
※本機は基本的にSDカードのフォーマットの必要はありませんが、SDカードエラーなどが発生した場合など緊急の場合にのみご使用ください。

注:フォーマットしてしまった場合には全てのデータが消去されます。消去されたしまったデータは復元できませんのでご注意ください。

■Viewer

- 車両速度単位
ビューア上のスピード表示方法の変更
- CAM2接続カメラ左右反転
ビューア上の室内カメラ(バックカメラ)の映像表示を左右反転変更
※録画そのものは反転できません。



メニューバー(下段)完了:環境設定した後にクリックすると設定保存し終了
適用:環境設定し適用をクリックし完了をクリックしても設定保存されます。

指定保存:設定内容をテキストとしてPCに保存する事が出来ます。
初期化:工場出荷時の設定に戻します。
取消:環境設定を終了します。

工場出荷時の初期設定

常時モード		その他		Viewer	
項目	初期設定	項目	初期設定	項目	初期設定
1.フレームレート	10fps	1.マイク音量	2	1.車両速度単位	Km/h
2.制限速度を通知	使用しない	2.スピーカー音量	3	2. CAM2カメラ左右反転	使用しない
3.Gセンサー感度	3	3.標準時間	UTC+9		
		4.日付/時刻	—		
		5.GPSスピード表示	Km/h		
		6.SDフォーマット	—		

地図表示

■地図表示について

位置情報をGPS電波で計測しているため、トンネルやビル谷間など障害物が多くGPS信号が受信しにくい場所では地図表示が出来ない場合があります。専用ビューアご使用のPCにインターネット環境が無い場合は地図が表示されません。インターネット環境を整えてからご使用ください。

- 地図表示の拡大を行うには地図の縁をドラッグすると拡大します。元に戻す場合は地図表示切替ボタンで操作してください。







拡張機能

- 表示画面で拡大したい部分をドラッグするとドラッグした反対の画面にドラッグ部分が拡大して表示されます。元の画面に戻す場合はドラッグした画面を一度クリックしてください。



SDカード内の構成

■各フォルダについて

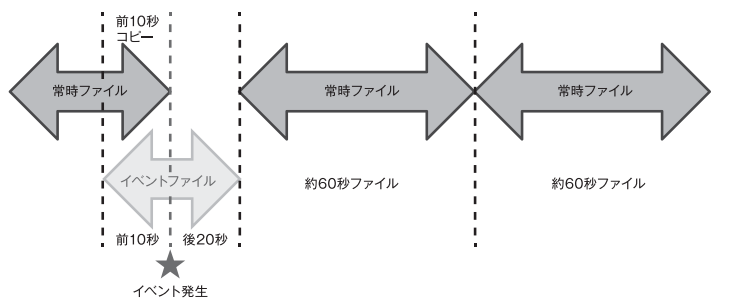
-  **BlackBox** …… 常時録画ファイル格納場所
-  **Config** …… 設定ファイル格納場所
(このフォルダ内ファイルは削除しないでください)
-  **Event** …… イベント録画ファイル格納場所
-  **Log** …… ログファイル格納場所
(このフォルダ内ファイルは削除しないでください)

録画ファイル方式

■イベントファイルについて

本機の特長としてイベントファイルは30秒を1ファイルとしておりますが、イベント発生の前10秒間は常時録画ファイルをコピーしているために連続動画再生を行った場合には、常時ファイルからイベントファイルにつながる瞬間10秒前の映像に戻ります。録画異常ではございません。

※この方式は事故前の周囲の状況が最大大切と考えた上でイベント前の10秒間を確実に記録するためにコピーをしております。



目安録画可能時間

	単位:分	16GB		32GB		64GB		128GB	
		normal	event	normal	event	normal	event	normal	event
SR-S05-DR	5fps	400	150	800	300	1,600	600	3,200	1,200
SR-S11-DR	10fps	310	110	620	220	1,240	440	2,480	880
SR-SD21	30fps	90	35	180	70	360	140	720	280
SR-SD22	5fps	305	115	610	230	1220	460	2440	920
	10fps	245	85	490	170	980	340	1960	680
	30fps	80	30	160	60	320	120	640	240

メモリ容量の割り当て Normal:70% Event:27% Config :2% Log :1%

※ここに表記された録画時間は目安として参考にしてください。

SDカードについて

■SDカード交換の目安

- ・同梱のSDカードは消耗品です、6ヶ月毎を目安に新品へ交換してください。
- ・SDカードの性質上、書込み可能回数など製品寿命があります。
- ・SDカードご購入に関しましては、弊社別売品を本機お買い上げの販売店にご注文ください。市販のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。



辰巳屋興業株式会社 自動車用品部
住所: 東京都葛飾区西新小岩3-8-4
TEL: 03-3696-0620 FAX: 03-3696-6721
受付: 9:00~12:00 13:00~17:00
(土・日・祭日・当社休日を除く)
Mail: rg@tmy-net.co.jp